

一般入試前期A日程2日目

世界史

I

■出題のねらい

世界史上の聖地をテーマに、その地域に関わる歴史事項について問いました。(A)ではユダヤ教・キリスト教・イスラーム教の聖地イェルサレムを、(B)ではアラビア半島のメッカをとりあげ、宗教やそれに関わる出来事についての知識や理解を問いました。また、十字軍遠征に関する地図を使った問いも出題しました。

■採点講評

正答率が高かった(80%以上)問題は3、4、6、8です。正答率が低かった(20%以下)問題は5、7です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	①	アアトンはエジプト新王国のアメンホテプ4世が信仰を強制した神。 イ『新約聖書』はギリシア語のコイネーで記され、キリスト教の教典とされた。
	2	④	a これはバビロン第1王朝。 b これはリディア(リュディア)。
	3	③	①これはディオクレティアヌス帝。 ②これは共和政の時代。 ④アリウス派ではなくアタナシウス派。
	4	②	bは第6回・第7回十字軍の説明。地図中のXは第3回十字軍の遠征路。
	5	①	②アドリアノーブル(エディルネ)ではなくコンスタンティノーブル。 ③セリム1世ではなくスレイマン1世。 ④スレイマン1世ではなくセリム1世。
	6	③	ウシャカ族は仏教の開祖ガウタマ=シッダールタが属した部族。 工救世主(メシア)はユダヤ教などの宗教観。
	7	⑤	c 642年→a 732年→b 751年
	8	④	イスラーム教は偶像崇拝を否定した。
	9	②	スーフィーではなくウラマー。

II

■出題のねらい

フランドル地方をテーマに、その地に関連する中世から近代までのヨーロッパの歴史について問いました。設問では、ベルギー、オランダの独立に至る経緯、近世オーストリアや近代フランスの内政・外政、また文化史からも出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は11、15です。正答率が低かった（20%以下）問題は16、17、19です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
II	10	⑤	フランク王国は843年のヴェルダン条約と870年のメルセン条約によって3分された。
	11	①	フランドル地方では毛織物工業が発達した。
	12	⑧	フランドル地方の都市はガン（ヘント）。
	13	⑥	フランス革命とナポレオン戦争の処理のために開催されたのはウィーン会議。
	14	④	1830年、フランスでは七月革命が起こった。
	15	⑨	1884～85年のベルリン会議（ベルリン＝コンゴ会議）の結果、ベルギー国王の所有地としてコンゴ自由国が設立された。
	16	①	a 1256年→b 1356年→c 1494年
	17	④	①エドワード1世ではなくエドワード3世。 ②フランスとイギリスが逆。 ③フランスのジャンヌ＝ダルクがオルレアンの包囲を破った。
	18	③	ルーベンスではなくレンブラント。
	19	②	b フェリペ2世はカルロス1世の子で、ポルトガルの王位を兼ねる（X）などスペインの最盛期を築いた。
	20	②	南部10州ではなく北部7州。
	21	③	a プロイセンではなくフランス。

Ⅲ

■出題のねらい

分断された国家をテーマに、アイルランド、ドイツ、朝鮮、ベトナムを取り上げ、その地域に関連する歴史事項を問いました。近世から戦後史まで幅広く扱い、ベトナム分断に関する地図問題も出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は30でした。正答率が低かった（20%以下）問題は23、29です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
Ⅲ	22	④	b 1215年→c 1265年→a 1295年
	23	②	①ジェームズ1世ではなくチャールズ1世。 ③チャールズ2世ではなくジェームズ2世。 ④ウィリアム1世とメアリ1世ではなくウィリアム3世とメアリ2世。
	24	③	a コブデンではなくオコンネル。
	25	①	アグラッドストーンは自由党の政治家。 イ第4回選挙法改正は1918年。
	26	④	ウ改革・開放政策は1978年以降の中国で行われた政策。 エベルリンの壁建設は1961年。
	27	③	「新思考外交」ではなく東方外交。
	28	③	①②これはファン=ボーイ=チャウ。 ④これはインドネシアのスカルノ。
	29	①	b バオダイではなくゴ=ディン=ジエム。 Xはベトナム民主共和国、Yはベトナム共和国。
	30	②	①④大韓民国（韓国）の大統領。 ③金日成の子。

IV

■出題のねらい

世界史上の名言を取り上げ、その名言に関連する歴史事項を、幅広い時代・地域から出題しました。古代からはエジプト、ドイツ、中国を、近代以降はイギリス、アメリカなどの各国史に加え、『共産党宣言』についての理解など、二文正誤問題や年表・地図を使った問題、年代整序など様々な出題形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題も低かった（20%以下）問題もありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
IV	31	④	b 古王国時代→c 中王国時代→a 新王国時代
	32	③	①『ゲルマニア』ではなく『歴史』。 ②『博物誌』ではなく『対比列伝』（『英雄伝』）。 ④『国家論』の著者はキケロ。
	33	④	ア 孫子（孫武）は兵家。 イ 魏は秦の東に隣接。
	34	①	a・bともに正しい。
	35	①	②これは明代。 ③これは清代。 ④藩鎮ではなく形勢戸。
	36	②	これはオゴタイ。
	37	③	Xはシュレジエン、Yは第1回ポーランド分割でロシアが獲得した地域。
	38	②	印紙法の制定は1765年。
	39	③	『共産党宣言』の著者はマルクスとエンゲルス。ルイ=ブランは二月革命後の臨時政府に参加した社会主義者。
	40	①	ウ 奴隷制は1865年の憲法修正第13条で正式に廃止された。 エ レーガン（任1981～89年）。